

## 第 22 回 C P D 講座実施内容

企画・CPD 委員会 委員長 清水 進

1. 実施日時：平成 26 年 3 月 1 日 13:00～17:00
2. 会場：シルクセンター 地下大会議室
3. 参加者： 正会員 38 名、準会員 4 名、非会員 6 名 合計 48 名
4. 講座の内容；

- 4-1. 講演 1：演題：「ボスボラス海峡横断鉄道トンネル建設プロジェクト」  
講師：山本 平氏 技術士（建設）  
大成建設(株)土木設計部 元ボスボラス駐在

#### 4-2. 講演概要：

アジアヨーロッパを分かちボスボラス海峡下のトンネル建設は、150 年以上まえからその夢が描かれ、その実現が渴望されていた。2004 年にトンネル工事が着工し。2013 年 10 月 23 日トルコ建国 90 周年の日に無事開通を迎えた。工事は、急流直下での世界最大水深（60m）の沈埋函の沈設や、沈埋函とシールドの地中直接接合、市街地直下での複雑かつ大断面の NATM 掘削など、多くの技術的課題を克服してきた。本講演では、プロジェクトの概要を紹介し、技術的特徴について概説していただきました。

#### 追記；

日刊工業新聞社が主催する「第 43 回日本産業技術大賞」の内閣総理大臣賞が本講演内容の「ボスボラス海峡横断トンネル」大成建設に決定表彰式は 4 月 9 日に実施される。

- 4-3. 講演 2・演題：「アルジェリア東西高速道路建設プロジェクト」  
・講師：石田 稔氏 技術士（建設）  
オリエンタルコンサルタンツ勤務  
元アルジェリア東西高速道路工場所長

#### 4-4. 講演概要：

海外赴任歴 27 年間相知、超巨大建設プロジェクト・アルジェリア東西高速道路建設工事に従事したのでその概要を公示進捗のスライドで説明された。この工事は 7 年前に着工し、現在も工事中であり、施主との係争課題も多いことから資料の配布はひけさせたい。日本政府資金ではなく現地政府資金による工事のため、装置をはるかに超えた事象に遭遇したが、小食が現地に赴任した機関の課題について説明された。

以上